

産業データ連携と国際規制への対応

研究主幹 重吉 玄德

公益デジタルプラットフォーム運営事業者

産業データの連携が進展している。2024年9月、経済産業省は自動車メーカーや自動車部品の業界団体などが立ち上げた自動車・蓄電池トレーサビリティ推進センターを「公益デジタルプラットフォーム運営事業者」の第一号として認定した。同制度は、データ連携システムの運用・管理事業者のうち、安全性・信頼性、事業安定性、相互運用性などの基準を満たす者を認定する制度である。自動車・蓄電池トレーサビリティ推進センターは、自動車や蓄電池のサプライチェーン企業間でデータの共有を行い、国際的に厳格化する環境規制に対応することを目指している。具体的には欧州電池規則で義務付けられる、原材料調達から廃棄、リサイクルに至るライフサイクル全体を通じた蓄電池モデルごとの温室効果ガス排出量（カーボンフットプリント）の申告に対応する。今回の認定で、事業者が安心してデータ連携システムを活用できるようになることが期待されている。

欧州電池規則

欧州連合（EU）は2050年までに温室効果ガスの純排出量ゼロを目指す中で、電池を持続可能な開発や気候中立性を実現するための鍵の一つと位置付けている。そこでEUは、電池のライフサイクル全体での環境に与える悪影響を予防・削減する観点から、2023年8月に欧州電池規則を発効させた。2025年後半以降、電気自動車用蓄電池のカーボンフットプリントの申告が自動車・蓄電池メーカーに義務付けられ、使用済みポータブル電池の回収率なども段階的に引き上げられる。このような中で、自動車・蓄電池トレーサビリティ推進センターは、EUのデータ基盤との相互接続・運用に向けた検討を進めている。

EUのデジタル政策

データ連携では、EUのデジタル政策が重要な役割を果たしている。EUは2020年の欧州データ戦略において、EU域内の加盟国間、産業間でデータ流通を可能にする単一データ市場の構築を打ち出した。同時に、個人データ保護や消費者保護、競争法といったEUの価値観やルールを踏まえながら、データへのアクセスと使用に関する実務的で公正かつ明確な規制枠組みを構築するとした。EUでは、安全で信頼性の高い非中央集権型のデータ共有基盤が構築されており、国や組織をまたいだデータ共有が進展している。自動車のサプライチェーンにおけるデータ共有プラットフォームとしては、メルセデスベンツやBMWなどが参加するCatena-Xがある。Catena-Xは、カーボンフットプリントの把握だけでなく、部品のトレーサビリティ、品質管理、リサイクルといった循環経済への対応なども期待されている。EUの一般データ保護規則が世界的なデータガバナンスに影響を及ぼしたように、データ連携の分野でもEUの政策が国際的な動向に影響を与えることが予想される。

今後の展望

データ連携は、現代社会が直面する課題に対処する上で、新たな価値を生み出す原動力として注目を集めている。環境規制への対応はもとより、行政分野における医療データ連携など、様々な領域で進展している。データ連携を通じて大規模なデータが利用可能になると、これまで見えなかった洞察を得ることができ、革新的な商品やサービスにつながる可能性も高まる。データの安全性や信頼性に配慮しつつ、データ連携を進めていくことが望まれる。

▽ 欧州における主要なデータ関連政策と法令

年	政策	法令	重点
2020	欧州のデジタル未来の形成 欧州データ戦略		企業と個人が自らのデータを管理できる環境を維持しつつ、データの広範な利用を促進する
2021	欧州デジタルコンパス2030		
2022		データガバナンス法成立	
2023		データ法成立	

（出所）各種資料より丸紅経済研究所作成

(執筆者プロフィール)

重吉 玄徳 (Harunori Shigeyoshi)

H-Shige@marubeni.com

研究主幹

研究分野：日本経済、総合商社論、産業

2019年より経済研究所にて企画・渉外チーム長として渉外業務を担当。2023年には産業調査チーム長、2024年には産業・政策調査課長として産業全般を担当。慶應義塾大学商学部卒業。ペンシルバニア大学ウォートン校にてMBA（ファイナンス専攻）取得。

株式会社丸紅経済研究所

〒100-8088 東京都千代田区大手町一丁目4番2号

<https://www.marubeni.com/jp/research/>

(免責事項)

- 本資料は公開情報に基づいて作成されていますが、当社はその正確性、相当性、完全性を保証するものではありません。
- 本資料に従って決断した行為に起因する利害得失はその行為者自身に帰属するもので、当社は何らの責任を負うものではありません。
- 本資料に掲載している内容は予告なしに変更することがあります。